

《カントリーエレベーター 設備更新》

1,026万円

藤原充博委員 仁多米振興施設整備

基金が多いのになぜ使わないのか。有利な辺地債は他にまわすべきだ。

企画財政課長 基金は今後の施設修繕に充てる。今回は有利な辺地債が使える事業として充当した。起債も基金も有効に使うように精査していく。

《小規模事業者事業継続支 援補助金》

400万円

大垣照子委員 7月豪雨災害の経済

的影響に対する支援ということだが、上限20万円、20件分とする根拠は。

商工観光課長 アンケートを実施し災害対策が必要と判断した。商工会との協議により件数を決定し、当初事業と同じ上限とした。

《道路修繕事業》

1,170万円

田食道弘委員 自治会要望対応分の

内容は。

建設課長 204カ所の要望があり、一地区130万円の9地区だ。優先度の判定をして進める。

石原武志委員 一地区130万円の枠は決まっているのか。

建設課長 全て対応すると10億円以上かかるため昨年と同様にしている。

《防災備蓄用品購入費》

277万円

川西明徳委員 今回は備蓄品の更新

なのか、増強なのか。

総務課長 7月豪雨の実際の避難所の運営にて、必要性があったことから備蓄品を増やす。指定避難所に事前に配備しておく。

《小学校管理費》 71万円

石原武志委員 暖房設備の修繕だ

が、冷暖房にする考えは。

教育魅力課長 灯油を使うFF暖房機の修繕だが、今後冷暖房を兼ねる機器の整備を検討する。



修繕される教室の暖房機器 今後エアコンの整備も必要となる

内田勇委員 旧高田小学校校林整備費が10万円だが、いつまで整備をするのか。高田小学校校舎も使用があるのか。

教育魅力課長 活用について方策が見えていない状況だが、今回は交付金があり森林整備する。施設利用は講習会や研修等で年間何回か利用がある。

《中学校管理費》 23万円

内田勇委員 外灯修繕だが駐車場な

ど暗いところがあり危ない。バスの運転手からも要望がある。

教育魅力課長 現場を確認してバス停にある外灯をタイマー設定して、夜間つけるようにする。

《専門職大学移行寄付金》

7,000万円

大垣照子委員 島根リハビリテーシ

ョン学院への寄付だが、万一向まういかなかったら水泡に化す。議会も責任は大きい。職を賭してでもやるという考えか。

町長 万一の話、仮定の話にはお答えできない。町長、理事長として平成32年4月開校目指して全力で立ち向かっていく。